

長野の林業

平成30年4月10日発行
長野の林業編集委員会

No.339

もくじ



新任ごあいさつ……長野県林業大学校長……	1
特集 平成30年度林務部の主要施策の概要……	2
トピックス……森林学習展示館へのおさそい……長野県林業総合センター……	5
お知らせ……人事異動 中部森林管理局／長野県……	6
県森連だより……	7
長野県の木材市況……	8

木曾谷から
学び続ける、
人づくり



この度、四月
一日付で長野
県林業大学校
校長を拝命いた
しました。

今年、開学以来、四十周年の節目の年であります。

今まで、林業界に輩出した幾多の卒業生が、今、第一線で地域の林業を引っ張っていただいていることに、とてもうれしく思うと同時に、在学生、新入生の希望に満ちた顔を見るとき責任を感じております。

初々しさの中に、なんだかわかりませんが、何かを感じます。無限の可能性というか、若者のエネルギーを身体から発してくるので、自分もなんだか力が湧いてくるような、とても前向きな気持ちにしてくれます。

人材の育成は、簡単にできるものではありませんが、この原石が輝かしい光を放つよう、大きく育てていきたい、と熱く思いました。

長野県林業大学校

校長 河合 広



平成三十年度 長野県林務部の主要施策の概要

「美しく豊かな木と森の文化の

再生・創造を目指して」

森林政策課

本県の森林資源は、先人たちのためまぬ努力により育成が進められ、ようやく利用可能な段階を迎えています。その一方で、かつては、森や木は財産であり、様々な恵みをもたらす場でしたが、長期にわたる木材価格の低迷などにより、森林の財産価値が低下しています。

また、これまで森林の管理を担ってきた山村地域においては、森林所有者の世代交代や過疎化等が急速に進行し、地域の森林を自立的かつ持続的に管理する体制が失われつつあります。

さらに昨今のゲリラ豪雨等の発生状況を踏まえれば、急峻で脆弱な山地に囲まれた本県にとって、「防災・減災」対策も急務となっております。一方で、ICT等を活用した生産性の高い林業構築への挑戦も始まっています。

本県の森林・林業は重要な端境期を迎えている状況ですので、様々な課題に向き合い、充実しつつある森林資源を持続的に活用して収益性の高い林業を実現するとともに森林と人、森林と地域、この関わりを様々な観点から再生・創造し、その取組を通じ、多様な文化を長野県から育み、発信してまいります。

また、平成三十年度から五年間の継続が決まりました長野県森林づくり県民税（森林税）につきましても、着実に成果が上げられるよう取り組んでまいります。

平成三十年度当初予算の一般会計の総額は、百五十億九千九百九十四万七千円です。「しあわせ信州創造プラン二・〇（長野県総合五か年計画）」の基本目標「確かな暮らしが営まれる美しい信州」学びと自治の力で拓く新時代」の実現に向け、



喫緊の重要課題に対応できるよう、編成しました。

主要な施策について「しあわせ信州創造プラン二・〇」に沿って、説明します。

収益性と創造性の高い農林業の推進

生産性の高い林業を支えていくため、また、急速な技術革新に柔軟に対応していくための次代を担う組織・人づくり等を推進します。

一 森林施業の効率化・省力化の実現に向けて

森林施業の効率化・省力化や需要に応じた木材生産等を可能にする「スマート林業」の実現に向けてICT等の導入・活用による先進的な取組を信州大等と連携し、全国モデルとして推進します。

また、伐採から植栽までを一貫して行うことで造林経費の低コスト化を図る「一貫作業システム」を推進するとともに、作業道整備や高性能林業機械導入に関する支援も行っています。

さらに、林業先進国であるオーストリアとの一層の連携強化を図るため、オーストリアで開催される「クラーゲンフルター・ホルツメッセ木材展示会二〇一八」に県産材製品の初出展を行うとともに県内林業のPRを行います。

【関連事業】 スマート林業構築普及事業

- （一千五百八十三万円） 低コスト造林作業一貫作業システム導入促進モデル事業費
- （四百九十九万八千円） 高性能林業導入推進事業費
- （一億三千五百四十四万六千円） 国際林業技術交流ネットワークステージプロジェクト
- （四百五十二万六千円）



一 県産材の生産・加工・流通体制整備の推進

高効率・低コストで製材加工し、端材等をエネルギー利用する一貫体制の具現化に向けて、信州F・POWERプロジェクトや、「サプライチェーンセンター」を中心とした県産材の安定供給体制の構築を引き続き推進してまいります。

また、県産材の販路開拓や新製品開発による需要拡大を進めるとともに「信州プレミアムカラマツ」の販売戦略の構築や県内産ペレットの消費拡大の促進、さらには、森林税を活用して、身近な里山資源である「薪」を継続的に利用する仕組みづくりへの支援や観光地における県産材公共サインの基準づくり、子どもの居場所の木造・木質化にも取り組んでまいります。



【関連事業】 地域木材産業活性化推進事業費 (二億七千六百四十九万九千九百円)
 木材産業成長産業化促進対策事業費 (二億千八百六十六万円)
 地消地産による木の香る暮らしづくり事業 (四千三百三十四万円)

県土の強靱化

災害に強い森林づくりを推進するため、森林整備、治山施設整備を組み合わせて、山腹崩壊や土石流を発生しにくく、また、発生したとしても被害を軽減できるような森林づくりに引き続き取り組んでまいります。

一 新たな取組による森林づくり

平成三十年度からの新たな取組として、人工衛星の情報を定期的に取得し、県内山間地における地盤変動の状況を解析して、大規模山腹崩壊や地滑りの

発生の早期把握に繋げるため、航空レーザ測量の成果等を活用して危険度が高い箇所を絞り込むなど、優先的に整備が必要な箇所の間伐を推進します。

【関連事業】 信州の森林づくり事業費 (二十四億四千八百三十五万七千七百円)
 公共治山事業費 (三十八億九百八十七万七千七百円)
 山地地盤変動モニタリング事業費 (二千七十万円)

二 森林病害虫対策や野生鳥獣対策の推進

急峻で脆弱な県土の保全、本県特有の景観の形成、マツタケの生産等による地域振興などに重要な役割を果たしている松林を松くい虫による被害から守るため、選択と集中による防除対策を引き続き展開します。

平成三十年度からの新規事業として、衛星画像からアカマツ枯損木を読み取り、被害状況マップを作成するなど「松くい虫被害の見える化」にも取り組みます。

依然として農山村に深刻な影響を与えている野生鳥獣被害に対しては、関係者の理解と連携のもと総合的な対策を進め、安心して暮らせる地域づくりに貢献してまいります。

また、各地域の状況を踏まえ、高度な捕獲技術を要する技術者の育成にも新たに取り組みんでまいります。

【関連事業】 松林健全化推進事業費 (二億九千二百八十八千円)
 野生鳥獣総合管理対策事業費 (二億七千七百七十三万九千九百円)



美しく豊かな木と森の文化の再生・創造プロジェクト

二〇三〇年を見据えつつ、実行しながら考えを深化させていく成長型のプロジェクトに林務部が中心となって挑戦していきます。

一 森林と地域との関係性の再構築

森林と地域とのつながりが疎遠となってきた中で、今一度関係性を再構築し、森林税を活用して、地域ぐるみで森林の多面的な活用を推進することで、自立・持続的な森林管理に繋げていくため、「長野県森林づくり条例」に基づき認定される「里山整備利用地域」において、地域住民等の主体的な参画による森林の整備、利活用を推進します。

また、併せて、森林税を活用し、森林セラピー基地の施設改修や放置され利用困難となっている学校の整備や観光地の魅力向上につながるビューポイントの森林整備等へも支援を行ってまいります。



【関連事業】 県民協働による里山の整備・利用事業 (九千六百九十万七千円)

森林の教育利用の推進 (二千七百八十七万五千円)

観光地における景観形成のための森林等の整備

(二千三百六十万五千円)

二 「信州山の日」のさらなる定着及び信州ジビエの振興

「信州山の日」を契機とした山に関連する取組については、引き続き、信州の山の魅力を集中的に発信していきます。

また、信州ジビエのブランド力強化を目指して、信州ジビエのプロモーション活動、飲食店と獣肉処理施設のマッチング、信州ジビエマイスターのステッ

プアップ講習の開催支援を行うとともに、安全・安心な食肉の供給に向け、放射性物質のモニタリング調査等に取り組んでまいります。

【関連事業】 「信州山の日」推進事業費

(二百六万円)

信州ジビエ需要拡大総合対策事業費

(二千四百八十八万八千円)



三 人材育成の拠点形成

長野県林業大学校は本県唯一の森林・林業専門教育機関として、開校以来、多数の人材を輩出してまいりました。設立四十周年を迎え、全国的に林業関連教育機関が増加している中で、より魅力的な学校づくりを進める必要があります。そこで、今後の林業大学校における教育の方向性を検討、全体計画の作成を行い、林業大学校が全国の学びの拠点として地域の関連施設と有機的な連携を図り、フォレストバレー※を形成できるように取り組んでまいります。



【関連事業】 林業大学校費(三千二百五十七万二千円)

林業大学校グレードアップ推進費(二百二十八万八千円)

※「フォレストバレー」

関連教育機関の連携などを通じて、全国から林業を学びたい人が集う日本をリードする人材育成拠点



森林学習展示館へのお誘い

長野県林業総合センター

長野県林業総合センターには、県民の皆さんに森林に親しんでいただくため、森林学習展示館と体験学習の森が設置されています。

昭和六十三年に設置された森林学習展示館は、森林・林業への興味・関心を深めていただくため、県内の森林に見られる代表的な樹木の見本や土壌の様子など、森林、林業、木材産業に関わる展示が並んでおり、週末や祝日も含めて無料で開館しています。

森林学習展示館の周辺にある体験学習の森には、散策に適した遊歩道が整備され、地元保育園のお散歩コースにもなっています。四季折々の野鳥や昆虫などを楽しむこともできることから、里山の自然を気軽に楽しめる場として、多くの皆様にお越しいただいております。



山に囲まれた長野県ですが、普段の生活では森林・林業・木材産業に触れる機会が少ないことから、当所では、野鳥や昆虫など四季折々の自然に親しむ自然観察や、木材を使った工作、森での遊び方の提案などを行う「森林教室」を開催しています。

「森林教室」は、身近な里山で、親子が楽しめるような体験ができたらいと考える、森林学習展示館内にある木

工室や、敷地内の森林を活用して、それぞれの季節にあった教室を開催しています。

平成三十年度の森林教室は、表にある四月上旬の「キノコの植菌」から、来年冬の「木工教室」まで、年間二十回の教室を予定しております。

教室ごとに定員は異なりますが、親子での参加を歓迎していることから、募集はグループ単位で行っています。申込み開始は、開講日の一か月前、朝八時半から直通電話のみで受け付けます。

森林教室への参加を希望される方は、開館時間内に、ぜひお電話いただきますようお願いいたします。

林業総合センター 森林学習展示館

電話 〇二六三一八八一―〇三三五(森林学習展示館直通電話)

月曜日と年末年始は休館です

開館時間は、午前九時～午後四時まで

No.	開催日	教室名	定員(組)
1	4月 7日(土)	キノコの植菌 1	25
2	4月14日(土)	キノコの植菌 2	25
3	4月28日(土)	野鳥の観察	15
4	6月23日(土)	キッチンの主役「包丁」研ぎ	12
5	7月21日(土)	飯ごう炊さん	12
6	7月31日(火)	夏休み子どもの木工 1	12
7	8月 1日(水)	夏休み子どもの木工 2	12
8	8月 2日(木)	夏休み子どもの木工 3	12
9	8月 3日(金)	夏休み子どもの木工 4	12
10	8月 4日(土)	夏休み子どもの木工 5	12
11	8月11日(土)	夏の森探し	15
12	9月 8日(土)	草木染	15
13	9月22日(土)	くんせい作り	12
14	9月29日(土)	小鳥の巣箱作り	12
15	10月13日(土)	フラワーアレンジメント	12
16	11月 3日(土)	秋の一日のんびり焼き芋	30
17	12月 8日(土)	森のリース作り	20
18	1月12日(土)	親子で木工おもちゃ作り	12
19	1月19日(土)	木工教室 1	12
20	2月 2日(土)	木工教室 2	12



中部森林管理局

人事異動

平成30年4月1日付

中部森林管理局次長

(名古屋事務所長)

総務企画部長

入川 修一

森林整備部長

原 修

木曾森林管理署長

川戸 英騎

木曾森林管理署南木曾支署長

廣田 知己

総務企画部企画調整課長

永井 隆雄

森林整備部森林整備課長

岡田 裕貴

森林整備部資源活用課長

丸山 和久

総務企画部専門官(契約適正化担当)

木村 敏宏

総務企画部企画調整課監査官

小須田 啓

総務企画部企画調整課監査官

岩下 良治

総務企画部企画調整課企画官

田村 英雄

(業務調整担当) 伊那総合合治山事業所長

曾我 義孝

企画保全部流域管理指導官

井上 隆裕

企画保全部治山技術専門官

中澤 敏雄

企画保全部専門官(災害調整担当)

岡村 宗明

森林整備部企画官

(木材需給対策担当)

森林整備部企画官(自然再生担当)

大坪 幸治
谷澤 功志

長野県林務部(課長級以上)

人事異動

平成30年4月1日付

◆部長級

林務参事兼森林政策課長

福田 雄一

◆課長級

林業大学校 校長

河合 広

〔県庁課室〕

森林政策課

坂爪 敏紀

企画幹兼課長補佐

向山 繁幸

主任専門指導員

城 風人

信州の木活用課

熊澤 哲夫

企画幹兼課長補佐

三石 和久

主任林業専門技術員

高橋 明彦

森林づくり推進課

鳥獣対策・ジビエ振興室

室 長

巾崎 史生

企画幹兼課長補佐兼鳥獣

保護管理係長

〔地域振興局〕

三枝哲一郎

佐久地域振興局林務課

工藤 和彦

課 長

上田地域振興局林務課

課 長

中島 次男

企画幹兼課長補佐兼林務係長

諏訪地域振興局林務課

課 長

石澤 啓二

企画幹兼課長補佐兼林務係長

田中裕二郎

上伊那地域振興局林務課

越原 道廣

課 長

南信州地域振興局林務課

課 長

三澤 雅孝

松本地域振興局林務課

加藤 邦武

課 長

長野地域振興局林務課

課 長

北信地域振興局林務課

課 長

志水 良一

企画幹兼課長補佐兼林務係長

佐藤 繁

〔林業大学校〕

林業大学校 企画幹兼教授

吉川 達也

林業大学校 企画幹兼教授

吉川 達也

吉川 達也

吉川 達也

吉川 達也

吉川 達也

吉川 達也

吉川 達也

吉川 達也

吉川 達也

吉川 達也

吉川 達也

吉川 達也

吉川 達也

吉川 達也

吉川 達也

4月 記念市のご案内

◆ 製品 {花まつり市} 第44回全木協連優良国産材製材品展示会

〈本部事務所〉 4月21日(土) セリ 売り出し9時 保証金 10万円

◆ 原木 『春季謝恩市』

〈荻原事務所〉 4月24日(火) 入札開札 13時 保証金 10万円

〈坂下事務所〉 4月25日(水) 入札開札 13時 保証金 10万円

5月の市売りのご案内

本部事務所(製品)	荻原事務所(原木)	坂下事務所(原木)	国有林土場等活用委託販売市売日
新緑まつり 5月19日(土)	5月22日(火)	5月10日(木) 5月24日(木)	5月15日(火)

入札物件紹介・入札結果はホームページで掲載
※本市売は、これまでの木曾地区国有林の公売に代わるものです。

※入札参加資格・入札条件等詳細については下記へお問い合わせください。



木曾官材市売協同組合

ホームページアドレス <http://www.kisokan.com>

理事長 野村 弘

本部事務所：長野県木曾郡上松町正島町2-45
☎0264-52-2480 FAX0264-52-2324

荻原事務所：長野県木曾郡上松町荻原字中島1431-1 ☎0264-52-2483(代) FAX0264-52-4885
やぶ原土場：長野県木曾郡木祖村数原844-1 ☎0264-24-0085(代) FAX0264-24-0086
坂下事務所：岐阜県中津川市坂下133-1 ☎0573-75-3178(代) FAX0573-75-3172

長野県森連職員会議および
コンプライアンス研修会開催

長野県森連では平成30年4月2日(月)に林業センタービル(長野市)にて、職員会議およびコンプライアンス研修会を開催しました。

職員会議は、この時期に例年開催されているもので初めに、辞令交付、会長・専務理事挨拶が行われました。



藤原会長による挨拶

会長は挨拶の中で、「県内森林組合系統の信頼回復に向けた行動宣言」に沿った対応がとられているが、我々が真剣に取り組んでいる姿が県民の皆様への信頼回復につながることを、森林環境税について、我々から



活発に行われた協議

も市町村にアイデアを発信していく必要があること、徹底した安全管理により無事故で今年を乗り切りたいこと

等が述べられました。続いて、(1)コンプライアンス態勢の推進について、(2)事業全般の意見開陳について、(3)労働安全衛生推進大会の実施について等幅広い内容について活発な協議が行われました。コンプライアンス研修会は職員会議に引き続いて開催されました。研修会は、講師として農林中央金庫関東業務部副部長・長井信介様をお招きし、全職員を対象に、コンプライアンスが求められる時代的背景、コンプライアンスに関する主要事例・トピックス、コンプライアンス態勢の構築と役員の責任などを学びました。長井講師は、不祥事の起きない仕組みの構築が重要であり、不祥事が起こる原因(不正のトライアングル)である、動機・機会・正当化を排除する必要があります。具体的な事例を通して講義されました。森林組合系統におけるコンプライアンス態勢の強化は、不祥事案の再発防止、森林組合に対する信頼回復、森林組合系統の健全な発展のためにも重要な取り組みであり、連合会職員個々の責任と自覚を持った取り組みが求められています。



農林中央金庫長井信介講師による
コンプライアンス研修

大盛況!! 中信木材センター
「広葉樹祭り」

平成30年3月8日(木)、中信木材センター(安曇野市)で「広葉樹祭り」が開催されました。

クロガキ4.0m(末口28cm)300,000円/m³、サクラ4.0m(32cm)50,000円/m³、ナラ2.0m(70cm)49,000円/m³、クルミ2.8m(40cm)45,000円/m³、キハダ4.0m(34cm)42,000円/m³、ヒノキ4.8m(44cm)60,000円/m³など高値が集中し、多くのお客様にご来場いただき「広葉樹祭り」らしい大変活気ある市売りになりました。



高値を呼んだクロガキ

開催に当たりご協力いただきました出荷者の皆様には厚く御礼申し上げます。

長野県林業職員協会総会開催

3月29日(木)、林業センタービル(長野市)にて、長野県林業職員協会の通常総会が開催されました。

総会は青木会長による挨拶の後、県森連・櫻井肇専務より来賓祝辞をいただきました。

議事は、会長を議長に進められ、第一号議案・平成29年度事業報告ならびに収支決算書承認、第二号議案・平成30年度事業計画ならびに収支予

算書(案)決定、第三号議案・平成30年度会費額および払込時期の決定、第四号議案・役員改選まで、全四議案が審議の上、原案通り承認・決定されました。



総会の様子

こども病院にあずまや寄贈
農林中央金庫

農林中央金庫関東業務部は、3月23日(金)、県立こども病院(安曇野市)に、県産ヒノキ材を使ったあずまやを寄贈しました。あずまやは、院内芝生広場の築山の前に建てられ、そばにはサクラの大木もあることから子供たちと家族がゆっくりとつるげる場所になることが期待されています。あずまやの屋根は同院の屋根に合わせて朱色に塗られ、足元には松枯れ材を利用したチップが敷かれています。寄贈式には松本広域森林組合専務理事・増田富重様、当連合会高田幸生専務理事が出席しました。



好天のもと晴れやかにテープカット

【訂正】一〇〇四回森連中信市況、さわらはさくらに訂正します

長野県の木材市況

平成三十年四月十日発行 長野の林業通巻三三九号

発行 長野の林業編集委員会
事務局 長野市岡田町長野県林業センター内
(一社)長野県林業普及協会
(一社)長野県林業センター

電話〇二六(二二七)五〇一五
Eメール Nagarin-center1@qa3.so-net.ne.jp
電話〇二六(二二六)五六二〇
Eメール rinfukyoo@giga.ocn.ne.jp

第1004回 市況表

(平成30年3月29日実施)

長野県森林組合連合会 伊那木材センター

TEL0265-72-2684 Fax 0265-76-8759



〇 強気配 - 保合 △ 弱気配

樹種	長さ (m)	規格	末口 (cm)	高値 (円/m ³)	中値 (円/m ³)	気配	備考
ひのき	2.0	直	42上	33,000		△	直造材でお願いします。
	3.0	直	14~16	14,000	10,000	△	
		直	18~22	15,000	13,500	△	
	4.0	直	14~16	13,500	8,000	○	
		直	18~22	18,000	15,000	○	
直	24~28	16,000	13,000	○			
すぎ	6.0	直	18上	31,000		○	並材φ14cm~φ24cmの直材に需要あり。出品願います。
	3.0	直	16~22	12,000	5,000	○	
		直	18~22	12,000	8,000	○	
もみ	4.0	直	24~28	13,000	8,000	○	3m, 4mとも直造材に需要あり。出品願います。
		直	30上	14,000	8,000	○	
	直	40上	13,000	8,000	-		
ほお	4.0	直	26上	10,000	8,000	-	安定的な需要あり。
	直	28上	22,300		○		
みゆ	4.0	直	32	55,500	一本単価	○	
	直	46	60,000		○		
さくら	2.0	直	46	60,000		○	広葉樹、需要あり。積極的に出品願います。
	2.6	直	48	53,000		○	
	3.0	直	34	31,000		○	
なら	4.0	直	14~16	10,000	8,500	○	
	直	18上	13,000	8,500	○		
くり	3.0	直	18~22	18,900	8,000	○	
	直	18~22	20,200	8,000	○		
まかつ	4.0	直	26上	33,000		○	
	直	18~28	7,000	6,000	△		
まかつ	4.0	直	30上	10,000	8,000	△	需要期終了。伐採される方はご相談下さい。
		直	18	13,000	10,000	○	
まかつ	4.0	直	20上	13,000	10,000	○	需要あり。出品願います。
		直	20上	13,000	10,000	○	

出品量 1,021m³ 販売量 1,020m³ 落札率99% 買い方 25社

今回も、出品にご協力していただきありがとうございました。ひのき、広葉樹には応札数が多く活潑な市売りになりました。松、杉に関しては並材中心に需要がありますので、出品よろしくお願いたします。尚、出材には合法認定業者の登録をお願いするとともに出材時にはその都度、合法認定番号及び伐採地と伐採箇所を詳しく記載した納品書の提出をお願いします。(*安全のため荷下ろし、積み込みの際には止り止めを使用をよろしくお願いたします。)

第1006回 市況表

(平成30年3月28日実施)

長野県森林組合連合会 中信木材センター

Tel 0263-77-2347 Fax 77-2349



〇 強気配 - 保合 △ 弱気配

樹種	長さ (m)	規格	末口 (cm)	高値 (円/m ³)	中値 (円/m ³)	気配	備考
すぎ	3.0	直	16~18	11,000	9,000	-	3.0m×14~18cm柱取り引合いあります。20cm上は4.0m造材してください。
	4.0	直	30~48	13,000	10,000	-	
	元	34~46	30,000	12,000	-		
ひのき	3.0	直	20上	-	13,000	-	材不足していますが並材値段横這い。
	4.0	直	20~28	18,000	14,000	-	
からまつ	4.0	込	6~13	12,000	8,000	-	材不足しています。細物5cm~13cm引合い強し。ご出品お願いたします。
		直	14~18	13,000	10,000	-	
		直	20上	23,000	12,000	-	
		曲	14~18	6,000	5,000	-	
あかまつ	4.0	込	18~24	12,000	6,000	-	需要期残りわずかとなりました。これからまとまった伐採予定がある方は、お問い合わせください。又、胸高直径90cm以上の大径材探しております。
		込	26上	20,000	9,000	-	
くり	2.0~7.6	込	16~44	85,000	18,000	○	優良材の集荷が出来、高値がつきました。今後も需要見込めますのでご出品下さい。
	2.0~4.0	込	18~40	30,000	15,000	○	
さくら	2.0~4.4	込	20~40	30,000	18,000	○	
ほお	4.0	直	30~40	17,000	12,000	○	
げき	1.8~6.4	込	18~80	200,000	一本売り	○	

出品量 5,017m³ 販売量 4,773m³ 落札率 95% 買い方 41社

今回も広葉樹中心の市売りととなりました。良材は少なかつたものの並材にも応札活発でした。今後も需要見込めると考えられます。ご出品お願いたします。

尚、当連合会は合法木材に取り組んでおります。合法木材供給事業者の認定を取得し、出荷時には合法的に伐採された木材であることのコメントと合法木材認定番号が記載された納品書の提出をお願いします。

第1038回 市況表

(平成30年3月29日実施)

長野県森林組合連合会 北信木材センター

Tel 026-295-5546 Fax 026-295-5547



〇 強気配 - 保合 △ 弱気配

樹種	長さ (m)	規格	末口 (cm)	高値 (円/m ³)	中値 (円/m ³)	気配	備考
すぎ	3.0	直	16~18	13,000	9,000		柱材需要あり。直造材でお願いします。
		直	20上	13,500	10,000		
	4.0	込	8~13	5,500	4,500		需要あり。出品願います。
		直	14~20	12,500	9,500		出品願います。
		直	22~28	14,000	11,000		出品願います。
からまつ	4.0	直	30上	18,000	11,000		直造材で出品願います。
		曲	14~18	6,000	4,000		
		曲	20上	11,000	8,000		
からまつ	4.0	込	6~13	11,000	6,000		需要あり。直造材を心がけて下さい。
		直	14~18	12,500	9,000		出品願います。
		直	20上	20,000	13,500		需要あり。積極的に出品願います。
ひのき	4.0	直	14~18	6,000	5,000		
		直	20上	13,500	12,500		
		直	13~18	16,000	13,000		
ひのき	4.0	直	16~18	17,000	13,000		
		直	20~28	16,000	14,000		
		直	30上	20,000	15,000		
くま	3.0	直	42	132,000			一本単価
	3.8	直	48	51,500			
みゆ	3.0	直	38	45,500			一本単価
	4.0	直	56	71,000			
きだ	4.6	直	46	50,000			
	4.3	直	40	45,000			

出品量 3,125m³ 販売量 3,071m³ 落札率 98.3% 買い方 42社

今回は、期間の短い中で開催にもかかわらず、大勢の方にご来場いただき賑やかな市売りととなりました。市況としまして、カラマツについては高値で安定しておりますので、積極的な出品をお願いします。スギについては、4.0m・3.0m(柱取り中心)ともに需要がありますので、引き続き出品をお願いします。

一方、広葉樹については、今回は良材に高値が見られましたが、今後の伐採については、時期が悪く、価格が伸びにくくなりますので、極力控えるようお願いいたします。もしも伐採される場合には、事前のご相談をお願いします。

【お願い】合法認定事業者の登録をお願いするとともに、出荷時にはその都度必ず(合法認定番号及び「合法木材である」)コメントを記載した内容の)納品書の提出をお願いします。

第497回 木材共販市況表

(平成30年3月15日実施)



出品量 1,900m³・買い方 12社・落札率 88.0% 飯伊森林組合木材共販所

樹種	長さ (m)	規格	末口 (cm)	高値 (円)	平均値 (円)	平均石値 (円)	備考
ひのき	2.0	直	24~48	25,000	18,500	5,180	
			14	12,000	8,000	2,240	
	3.0	直	16	13,000	11,000	3,080	
			18~24	18,500	16,500	4,620	
	4.0	直	26~28	17,500	16,500	4,620	
			30上	28,000	23,000	6,440	
	4.0	中直	16~22	15,000	13,000	3,640	
			24~28	15,000	13,000	3,640	
	4.0	直	30上	18,500	13,000	3,640	
			元直	16~22	23,000	17,500	
4.0	元	24~28	28,000	18,500	5,180		
		30上	55,000	38,000	10,640		
4.0	中直	12~14	12,000	8,000	2,240		
		込	16~22	17,500	15,000	4,200	
4.0	込	24~28	17,500	14,500	4,060		
		12下	360	300			
すぎ	4.0	込直	16~18	8,500	7,500	2,100	
			20~22	9,500	8,500	2,380	
	3.0	直	24~28	11,500	10,000	2,800	
			30上	11,500	10,500	2,940	
からまつ	4.0	込	14~22	7,500	5,500	1,540	
			12~14	6,500	5,000	1,400	
からまつ	4.0	込	16	8,500	6,000	1,680	
			18~28	13,000	10,500	2,940	
からまつ	4.0	直	30上	13,500	11,500	3,220	
			小曲り	14~30	5,000	4,000	1,120
からまつ	4.0	直	12下	320	270		
			直	18~26	30,000	18,000	5,040
まかつ	4.0	直	20~28	6,000	5,000	1,400	
まかつ	4.0	直	30~	10,500	8,500	2,380	

総 評

3月に入り、やや出荷量も増加。ひのき、引き続き出荷やや少なく、良材に応札集中。すぎ、出荷量は多いものの、買い方弱く価格やや落ちる。あかまつは、出荷あるも時期的に価格伸びず。からまつ引き合いあり、価格は横ばい、出材少なく低調。出荷協力いただきありがとうございました。